



2学期を終えて



今学期も、本校の教育活動推進に深いご理解と温かいご支援を賜り、ありがとうございました。
先週は、児童会の企画「Let's go 世界旅行！」により「おはようございます！」ではなく、世界の挨拶が昇降口に響いていました。子供たちのアイデアを楽しむと同時に見方や考え方をちょっと変えてみる柔軟な発想を子供たちから教えてもらいました。



本日は、2学期の終業式でした。講話の一部を紹介します。

この2学期、まだ気づいていない「自分のよさ」や「仲間のよさ」を発見できましたか。まず自分が、頑張ったことを思い出してください。難しい言葉で言うと「自分の殻を破った」「新しい自分に気付いた」など、高学年のみなさん、どうでしょうか。

次に、周りにいる仲間のおかげで、「楽しかった。うれしかった」と感じたこと、また、友達や他の学年の人の頑張りを見て「すごい」と感心したこと、ありましたか？思い出してください。

2学期は、校外学習や野外活動、修学旅行、スマイル運動会など、たくさんの行事がありました。ルールやマナーを守って、みんなが気持ちよく参加したり、学級や全校みんなが心をつなげて、大成功に終わったりなど、ここにいるみんなが、行事を通して成長できたこと、校長先生は強く思います。

そして、いつも言っている、自分も周りの人も大切にできる姿をたくさん見ることができました。ありがとう。

さて、今年の漢字は「金」でした。今年の夏は、東京オリンピック・パラリンピックがありました。そこで、たくさんの選手が金メダルをとりました。パラリンピックのバドミントンの今井選手は、加賀先生が6年生のときに担任した子と知り、びっくりしました。

校長先生の今年の漢字は、「感」です。ありがとう「感謝」、すばらしい「感動」うれしい「感激」、ここにいるみんなや先生たち、周りの人たちのおかげで、心が動くことが、たくさんありました。

最後に、休み前の合言葉「3つのなし：事故なし、けがなし、病気なし」を言いました。1月7日に元気な顔で会えることを楽しみにしています。

明日から、どの子も楽しみにしていた冬休みとなります。健康と安全に十分留意し、楽しい冬休みをお過ごしください。

それでは、皆様、よいお年をお迎えください。



